

史料

徒党強新に對する藩庁の裁断

— 文化九年正月の百姓一揆についての延蜀 —

— 郡奉行手記「御用日記」による —

提供(辭書・注) 羽 柴 五

同 六日 藩 (注・文化九年六月七日)

当正月十二日徒党強新相合、磯村々々者共、夫々御裁許

仰せつけられ候に付、七ヶ村(河尾・中野・横川・仁百原・

赤木・上直見・下直見の七ヶ村)役人惣百姓とも呼出し、余所

ばかりて左の通り仰せ付けらる。(中略)

一 引廻りの上列く、御門 文 七

同 因尾村組堂明會 文 七

同 上津川百姓 左 七衛門

一 蒲江村組の内、深島へ遠島 六人

同 上津川百姓 左 七衛門

同 宮 太 郎

同 左 市

同 助 右 衛 門

同 半 八

同 仁田原村上 友 八

一 蒲江村組の内、九市尾へ所替

同 下直見村組千股百姓 久 米 七

一 古 浦組の内、波岩津へ所替

同 因尾村組板屋百姓 甚 助

一 蒲江浦へ所替

仁田原村上、路百姓 富 藏

一 上津浦組の内、船倉へ所替

赤木村堂子 百姓 善 吉

一 米津津村組、船倉の内、大内浦へ所替

因尾村組上津川百姓 権 兵 衛

一 古 浦組の内、開越へ所替

同 板屋百姓 甚 藏

一 保戸嶋へ所替

同 上津川百姓 太 七

横川村 百姓 左 七衛門

一 古 浦組の内、長田へ所替

中野村 百姓 甚 藏

一 松 七人

内 文久死罪 家屋敷開所 家内者成親類(下し)

六人 遠島 九人所替

一 拷問の上、手鎖 揚屋所宿預

入穿等 仰付け置かれ候者共 人数 式拾三人

今日より御免 居村へ御差返し

上 過料 三貫宛

同 梅 藏 同 伝 藏 同 藤 八

同 同 吉 藏 同 長 平 同 藤 吉

同 同 利 吉 同 吉 藏 同 長 平 同 藤 吉

同 同 常 藏 同 吉 藏 同 長 平 同 藤 吉

同 同 常 藏 同 吉 藏 同 長 平 同 藤 吉

同 同 常 藏 同 吉 藏 同 長 平 同 藤 吉

